

2024年10月4日
総合メディカルグループ株式会社

そうごう薬局グループ 経済産業省「令和6年度医療機関における PHR 利活用推進等に向けた実証調査事業」に参加

当社グループの総合メディカル株式会社（本社：東京都千代田区／福岡県福岡市、代表取締役社長 坂本賢治）は、経済産業省が推進する「令和6年度医療機関における PHR 利活用推進等に向けた実証調査事業」（以下、本事業）に採択された株式会社カケハシ（本社：東京都港区、代表取締役社長 中尾 豊）が取り組む「心不全症例の患者フォローアップと再増悪、再入院の予防」の課題に参加します。本事業では、がんと心不全の患者さんを対象に、副作用の重篤化や疾患の再増悪を防ぐため、患者さんごとに個別化されたデータ「Personal Health Record（以下、PHR）」を薬局が取得し^{*}、その情報をもとに各医療機関と連携して患者フォローを実施します。当社が運営するそうごう薬局グループの対象店舗で PHR を取得し、地域の医療を支える医療機関とともに PHR 活用を通じた治療効果の最大化を目指します。

※PHR の取得および関連医療機関への共有は患者さんの同意のもと実施します。

経済産業省「令和6年度医療機関における PHR 利活用推進等に向けた実証調査事業」に係る実証事業者の公募について

<https://www.meti.go.jp/information/publicoffer/kobo/2024/k240509001.html>

■概要

本事業では、株式会社カケハシが提供する患者フォローシステム「Pocket Musubi」を活用し、薬局が患者さんの副作用や体重の変動、服薬状況などに関する個別化されたデータ（PHR）を取得し、病院と連携し適切なフォローを行うことで、治療効果の最大化を目指します。埼玉医科大学国際医療センター、自治医科大学附属病院、聖隷浜松病院と浜松医療センター、倉敷中央病院をそれぞれ中心とする4つのフィールドで、病院や複数の薬局とコンソーシアムを組成し、事業を推進します。

そうごう薬局グループは、倉敷中央病院を中心に地域の薬局とともに「心不全症例の患者フォローアップと再増悪、再入院の予防」の課題に取り組めます。

株式会社カケハシ：経済産業省「令和6年度医療機関における PHR 利活用推進等に向けた実証調査事業」に採択

<https://www.kakehashi.life/news-post/20241003>

当社グループは、「みんなの健康ステーション」として、健康を願うすべての人びとをサポートし、「よい医療を支え、よりよい社会づくり」に貢献してまいります。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

総合メディカル株式会社 総務部 広報グループ

福岡市中央区大名二丁目9番23号

TEL：092-713-9181 FAX：092-713-0185 E-mail: koho-ir@sogo-medical.co.jp